浜松南高新聞
発行所
県立浜松南高校新聞部
静岡県浜松市米津町
印刷
浜松共同印刷株式会社

みなみ高の明日明後日を見つめて

本年度卒業生座談会

一度しかない高校生活、今日より好い明日を！

今年で、卒業生による座談会も三回目となった。今回は五人の卒業生が、南高での三年間の思い出や、先生方との思い出などを語った。生徒会活動に関する話しになると、役員経験者を中心に厳しい意見も聞かれたが、南校の発展を期待する卒業生の思いが感じられるのではないだろうか。

遠州のからっ風に向かって

—部活の思い出—

——はじめに、南高での思い出について、お聞かせ下さい。

竹内奈緒子（34）

一年のときは部活で、二年のときは生徒会で、三年のときはクラスかな。放送部でラジオ番組作って賞をもらって。あれがなかったらやめてました。私は。生徒会はやっぱり「波濤祭」ですね。星さんの旗作りを手伝わされたこと。

星　そう、むりやり…え？いい経験になったと言いなよね。

竹内　いい経験になったよ。

坪井　私は毎日遠いところから自転車で通ったこと。遠州のからっ風に向かってスカート押さえながら。車で横を通るお兄ちゃんに「見えるよー」とか言われて（笑）。

星　近いところでは、マラソン大会で百番にはなれなかったこと。一年が五百で、二年が三百だったから百を狙わっと思ったんだけど七十六番だった。

——宮崎さんは三年連続学年一位なんですが（拍手）、不

宮崎　和子（38）

不満はもっずっと前からで。やっぱり一応陸上部で、負けたくないっていうのはあったんですけど、それとともに顧問に注意されるのが嫌で……。

星　走ってるときって苦しいと思う？

竹内　私もそれ聞きたかった。

宮崎　それは人間だから疲れるけど。「早く終われ、早く終われ」と思いながら走ってる。

水島　僕は部活ですね、部活のインターハイの試合。団体戦というのがあって、勝てば次の人の順番が来て勝ち残る可能性があるんだけど、負けちゃえば、最後の試合だって時にちょうど僕の番になって。なんか元気出なくて「終わっちゃうのか、終わっちゃうのか」みたいなことを考えてるうちに一セット目が終わって。これじゃあいけないと思って再出すようにしたら二セット目は勝てたんだけど、結局三セット目で負けちゃって。その時に、部活で初めて悔しいと思った。もっと真面目にやっとけば良かったと。最後だから負けるにしても勝つにしても、自分がいままでやってきて一番いい試合で終わりたいって思ったらいろいろ考えちゃって。

青春真っ只中（体育大会）

生意気な口もきいたが…

—先生方について—

——先生について、何かありますか。

水島　お世話になりました。

竹内　私も、迷惑かけちゃった。授業中に話してくれた雑談の続きになって思う。生意気な口もきいたし。

星　個人的に話したかった。

高校生活を豊かにするもの

—生徒会活動—

——生徒会役員を経験して感じたことはありますか。

星　生徒会って……。

竹内　一生懸命やっても報われない。

星　何やってるか分からない。

竹内　それは思う。自分がやってるときは生徒にそう言われると、何やってるか知ろうとしてくれない。それに、自分が一生徒になっちゃうと何にもやりたくなくなる。生徒会が一生懸命やってても、生徒会苦労知っても自分もこうだから、普通の生徒なんか絶対やりたくないんじゃない？

水島　でもそれは自分がかわいいから、自分いじめたくなくて。

竹内　楽な方に行っちゃうっていうか。

水島　僕は次、会長やろうかやめようか迷って結局やらなかったけど、やらなかった理由を言いなさいって言われたら、やっぱり逃げた部分もあると思う。

竹内　今の生徒会見ててすごいなって思うときと、大したことやってないなって思うときがあるけど、自分たちがやってたときも結局周りからは大したことやってないなって、自分が今見るように見られてたのかなって思う。

——宮崎さんから見て生徒会はどうですか。

宮崎　大変だなっていう感じを受けます。友達に新居高で生徒会やってる人がいて、いろいろ聞くんですけど、今日は会議をやったとか、夜十二時に帰ってきたとか。

竹内　生徒会っていうのは、やってみれば絶対にやりがいがあると思うの。だいたい南高くらいだったら、中学のとき生徒会役員とか学級委員やったことのある人が集まってるわけだし、適任な人はいっぱいいると思うのね。でも入りたくないっていうのは、今ある生徒会の雰囲気にも問題あると思うし、入るきっかけがないっていうのも問題があると思う。コネでどんどん入れちゃうから。だけど、二年続けてやるよりも、いろんなとこから新しい人が入った方が絶

こんな風景もなつかしい思い出に（チスト）

坪井　千鶴（32）

もっと自分たちがやろう、やろうとしてた。

竹内　なんか日本の学校って集団主義的じゃない？

坪井　やれって上から言われてやる。アメリカの人は何でも思ったことはやってみようって感じ。でも日本の場合は、やれば周りから「お前、そんなことやるのか」みたいに言われちゃうでしょ。それで結局やれなくなっちゃうっていうか。生徒会はしっかりやってても周りのみんながついてこないとね。

竹内　生徒会と生徒会の変わり目とかっていうのもいろいろあるしね。だって、その二つの生徒会の考え方が違ったらもう続けたくないんじゃない？今までやってきたことをそのままやりたい人たちもいれば、新

最近の生徒会に感じること

—一年生のパワーに期待—

——アメリカの高校ではどうでしたか。

水島　選挙でも僕のときからいずっと信任投票で。あれはよくないと思う。本来なら会長も副会長も全部対抗馬がいて。投票の結果で誰の意見を支持しているかで生徒が何をやりたいか分かるんだけど、一人だけの場合は、面倒くさいし、もうその人に決まってるから投票にも行かない。

竹内　信任投票っていうのは、不信任だった場合にまた新しく選挙やるわけだけど、それだと適任者がもういなくなってしまうだろうね。

——最近の生徒会を見ていてどうですか。

竹内　掲示板に「牛乳パックのたたみ方」が貼ってあったりやっちゃうなとかみたいだけど、結局そのくらいのレベルなんだよね。あれって小学生がやるようなことだったり。ほんとに、あっという間だったし。今しかできないことっていっぱいあるのに。

星　今考えてみると、あーあって思っちゃう。

竹内　でも、卒業したらもっと思うだろうね。なんであの時ああしなかったんだろうって。

国際化への一視点

今回は、社会科で現在、現代社会と地理を教えておられる磯貝直樹先生に登場していただいた。

磯貝直樹先生

先生には、現在の国際情勢やそれについての日本人の考え方と、社会のとらえ方について、お話をうかがった。

今、世界中で最も騒がれていることは、やはり湾岸戦争である。日本でもマスコミを通して小学生からお年寄りまで、それぞれ注目している。この湾岸情勢について先生は、「ここまで日本国民が注目する理由は、石油をあの地域に大きく依存しているからである。そうでなければこれだけ関心が高まることはなかろうね。生徒会の問題は、みんなから離れた存在にあると思う。実際、だけど南高にいて良かったっていう思い出を少しでも多く作りたいと思われ、それを迷惑成する一番有効な手段の場だと思う。

ポジア、そしてパレスチナと地域紛争は絶えない。しかし、これらについて日本国民は、難しくてよくわからない。また、たいして関係ないということで、マスコミでも今回ほど大きくは報じられていない。このようなこの「教科書に載らない、受験とは縁遠いことにも目を向けさせたい」と先生はおっしゃっている。

また、国際化という点では、こんな話をされた。

「とかく日本人は国際化というとアメリカを中心とする白人と英会話をすることだと捉えがちだと思う。ほんとはそのワクはもっと大きいかもしれないのに、だんだん小さくなってっちゃうよ。

星　どうしてだめになって思っちゃうのかな。

竹内　人間ってなんか、そういうとこない？期待してるとだめだったときにショックだから最初から悪い方考えるところっていうのがあるでしょ。

坪井　何か工夫していかないとしょうがないんだよね。

竹内　何か変えてかないとね。

星　楽しいと思ってる学校生活やらなきゃっまらないし。嫌な行事でもちょっと見方を変えると結構楽しいんだよね。水泳大会とかほんと嫌だけど、こうやって競って泳げる時期って学生の時しかないんだしね。

竹内　今、南高にいられるってことを幸せに思ってほしいよね。

水島　いつも、今日と同じ明日じゃなくて。よく言うけど、今日より好い明日、明日より好い自分を創っていってほしいな。

竹内　後悔しないことだよね。若いうちって無駄になることってないと思うし。

星　やってみたいことはやるべきだよね。

水島　高校生は一度しかできないんだから。

ODAの大半がヒモ付き援助であったことも、同時に批判されなければならない」と先生はおっしゃる。なるほど、人道的と言うなら「とかく日本人は国際化という点では、

また、国際化という点では、こんな話をされた。

「とかく日本人は国際化というとアメリカを中心とする白人と英会話をすることだと捉えがちだと思う。ほんとはそのワクはもっと大きいかもしれないのに、だんだん小さくなってっちゃうよ。

星　どうしてだめになって思っちゃうのかな。

竹内　人間ってなんか、そういうとこない？期待してるとだめだったときにショックだから最初から悪い方考えるところっていうのがあるでしょ。

坪井　何か工夫していかないとしょうがないんだよね。

竹内　何か変えてかないとね。

星　楽しいと思ってる学校生活やらなきゃっまらないし。嫌な行事でもちょっと見方を変えると結構楽しいんだよね。水泳大会とかほんと嫌だけど、こうやって競って泳げる時期って学生の時しかないんだしね。

竹内　今、南高にいられるってことを幸せに思ってほしいよね。

水島　いつも、今日と同じ明日じゃなくて。よく言うけど、今日より好い明日、明日より好い自分を創っていってほしいな。

竹内　後悔しないことだよね。若いうちって無駄になることってないと思うし。

星　やってみたいことはやるべきだよね。

水島　高校生は一度しかできないんだから。

充実した学校生活のために

—新しい自己を創ってほしい—

——何かやってみたかったことはありますか。

星　男子トイレに入ってみたかった（笑）。

竹内　キャンプファイヤーやりたかった。

水島　やったよ、山の村で。

竹内　ちがう、学校でやるの。後夜祭の時とかに、フォークダンス踊って。

水島　本で読んだんだけど、どっかの男子校で進学校なのにその目になると一万人ぐらい人が入ってグランドで後夜祭やるんだって。僕もこういうこと目指したのにできなかった。

私は太陽を見ながら帰りたかった（笑）。

水島　あと、壮行会って出てみたかった。「今日は僕のために……」とかって（笑）。恥ずかしいけど、それをあえてやるところに意義があるんだよ笑）。屋上にも登ってみたかったし。

星　そういえば、登ってないね。

竹内　やってみたかったっていうより、やり残したことばっかだよね。ほんと、あっという間だったし。今しかできないことっていっぱいあるのに。

星　今考えてみると、あーあって思っちゃう。

竹内　でも、卒業したらもっと思うだろうね。なんであの時ああしなかったんだろうって。

遠州灘

—後輩にひと言お願いします。

星　幸恵（38）

楽しいと思ってる学校生活やらなきゃっまらないし。嫌な行事でもちょっと見方を変えると結構楽しいんだよね。水泳大会とかほんと嫌だけど、こうやって競って泳げる時期って学生の時しかないんだしね。

竹内　今、南高にいられるってことを幸せに思ってほしいよね。

水島　いつも、今日と同じ明日じゃなくて。よく言うけど、今日より好い明日、明日より好い自分を創っていってほしいな。

竹内　後悔しないことだよね。若いうちって無駄になることってないと思うし。

星　やってみたいことはやるべきだよね。

水島　高校生は一度しかできないんだから。

去る一月二十九日、国民的作家で文化勲章受賞者の井上靖氏が急性肺炎のため逝去された。食道癌のため、ガンセンターに通院していたが病状が悪化、二十日過ぎから入院していた。

井上氏は静岡県はもちろん、浜松ともたいへんゆかりのある作家であった。もの心がつくと同時に両親の元を離れ、郷里の伊豆湯ケ島の土蔵の中で祖父の妾であり、血のつながらない祖母のかのさんに育てられた。元城小学校、浜松中学校（現北高）に入学し、途中沼津中学校へ転入するなど幼少時代を浜松で過ごした。このような幼少時代が「しろばんば」「夏草冬濤」などの自伝的小説となった。

また、中国文化にも深くかかわった。昭和三十二年、故中野重治らとともに国交のない中国を訪問。以来、数回にわたって中国を訪ねた。五十五年には日中文化交流協会長に就任し、協会は日中両国の理解と親善に寄与した功績で第四十回中国文化賞を受賞した。中国文化にかかわった作品も「桜蘭」「敦煌」「孔子」など数多く残した。

井上氏は五十六年には日本ペンクラブ会長に選出され、国際ペンクラブ副会長にも選ばれた。小説は十六カ国語で百三十余点も翻訳されており、ノーベル文学賞の候補としてクローズアップされていた。

井上氏は最後まで自宅療養を希望していたという。次の作品についてもすでに構想ができており、まだ死ねないと語っていた。ここで紹介した井上氏の経歴や作品はほんのわずかである。「天平の甍」「敦煌」など他にも映画化されたものや話題になった作品はたくさんある。それらを一度見てみるのもよいだろう。

井上氏のご冥福をお祈りする。

論説

平成三年がスタートしてから静岡県下で交通死亡事故が多発し、一月三十一日までの一ケ月間で四十三人の犠牲者が出た。この不名誉な記録は、神奈川県（四十六人）・千葉県（四十五人）に次ぐ全国ワースト三位になっている。

死亡事故の原因は、原因者別にみてみると、ヤングドライバー（十六歳～二十四歳）が十八件で四五%、青壮年十六件で四〇%、高齢者六件で一五%の順となっている。

先日あるテレビ局が行ったアンケートによると、「あなたは交通規則を守っていますか？」という質問に対して「自分は守っている」と答えた人が半数以上だったそうだ。にもかかわらず、スピードの出し過ぎ・交差点での事故が多発していると いうことは、「自分は守っているから…」と、やはり事故を軽視しているからではないだろうか。

一月の事故の特徴は、発生を場所別にみると、交差点付近が半数以上を占めた。また、自動車乗車中の死者が十七人、そのうちシートベルトを着用していた人の割合で交通事故に巻き込まれているそうだ。

南高では約八割近くの人が自転車通学をしているが、みなさんの自転車マナーはどうであろうか。

自動車による事故が多発している理由も自動車ドライバーと同様に、「自分は大丈夫」といった考えの人が増加したためなのだろう。自分は大丈夫と油断して気が緩んだ時に事故は起こりやすいものだ。テレビや新聞で交通事故が報道されたとき、南高生で事故を起こした人がいると聞いたときは、「次は自分かもしれない」と思い注意することが必要なのではないだろうか。

「一〇七人に一人」この数を少ないと考える人もいるだろうが、この数は決して少なくない。南高にあてはめて考えてみよう。南高の生徒数は約千四百人、そのうち約十三人が事故を起こしたことになる。

今年のこの様子ではこれからもますます事故数が増えるだろう。しかし、一人一人が交通規則を守り、「自分は大丈夫…」という考えをなくし、まず高校生から事故を減らすよう呼びかけたい。

高校生一〇七人に一人…

今後の対策として静岡県警は、「若者を中心とした速度の出し過ぎによる死亡事故」「歩行者とくに高齢者の道路横断中の犠牲が目立つ」と分析し、若者と高齢者に重点を絞り、街頭指導・習慣をなくすように、注意すると取り締まりを強化していくことを決定したそうだ。

高校生の事故が増えている理由になったのではないだろうか。高校生の自動車ドライバーと同様に、「自分は大丈夫」といった考えの人が増加したためなのだろう。自分は大丈夫と油断して気が緩んだ時に事故は起こりやすいものだ。テレビや新聞で交通事故が報道されたとき、南高生で事故を起こした人がいると聞いたときは、「次は自分かもしれない」と思い注意することが必要なのではないだろうか。

「一〇七人に一人」この数を少ないと考える人もいるだろうが、この数は決して少なくない。南高にあてはめて考えてみよう。南高の生徒数は約千四百人、そのうち約十三人が事故を起こしたことになる。

今年のこの様子ではこれからもますます事故数が増えるだろう。しかし、一人一人が交通規則を守り、「自分は大丈夫…」という考えをなくし、まず高校生から事故を減らすよう呼びかけたい。

訓　最善を尽くそう
校

正しいメガネでしあわせを…
メガネの吉田屋
広小路店　浜松駅前広小路通り　☎(0)1168
旭町店　浜松・旭町（浜松郵便局前）　☎(0)0561
高台店　浜松・幸一丁目（ユニー前）　☎(0)8118

購買委員会
営業時間
12：50～13：10
15：40～16：00

河合塾
'91春期講習会
申込受付中
勉強して遊ぼう春休み。
期間　3／25～30（26日休講）
対象　新高1、高2、高3、高卒生
会場　浜松福祉文化会館
浜松事務所　〒430 浜松市田町324の3 住友生命浜松田町ビル3階
TEL（053）453－5581(代)

スーパーグリーン
FRESH No.1
いぐち
県立浜松南高校前
浜松市法枝町616
TEL 441－0050

贈りものに
全国共通図書券
教科書・新刊書籍・雑誌
参考書・各専門図書・地図
文泉堂書店
〒430 浜松市連尺町314－1　TEL 454－6358代表

谷島屋書店
YAJIMAYA
本店 〒430 浜松市連尺町309-1 ☎〈053〉453－9121(代)
リブレモール●鍛冶町モール街
松菱店●松菱デパート8階
遠鉄百貨店●5階
駅の谷島屋●コスタ内
メイワン店●砂山町
駅南店●領家町
なかざわ店●中沢町
毎日ボウル店●有玉南町
浜団地支店●遠州浜2丁目
浜松医大売店●半田町
聖隷病院売店●住吉●三方原

各種受験・記念写真
スタジオ・駐車場完備
清水写真館
二俣街道　中郡歩道橋横　TEL 434－0760
FAX 435－3566

葛藤しながらみなみ高のために皆の力を結集していけたら

―平成三年度前期生徒会執行部

この一月から平成三年度前期生徒会活動がスタートした。今期から生徒会役員が二年生に本格的にバトンタッチされた。予餞会の企画からスタートし、今、文化祭の準備に取りかかり、生徒会室はやる気であふれている。

まずは執行部から結集！

「おやっ今回の生徒会は今までとは変えなければならないとこころがある。それならば、他の思った生徒は多いのではなかろうか。新聞部では何が生徒会を変えたのか取材とインタビューをしてみた。

校則の見直しについて

――最近校則の見直しが盛んに叫ばれていますが、目的は何ですか。

委員長　来年いっぱいで商業科がなくなってしまうので、規則委員長　つまり従来の月訓ではなかなか生徒が振り返ってくれなかったので、生徒にストレートに主旨が伝わるようにと思い、僕の個性を生かし内容も親しみやすい格言のようなものを参考にして作りました。やっぱり今までとは違うというところを強くアピールしたかったからです。

波濤祭に向けて

会長　村下　貴彦

今日は！僕は生徒会長の村下貴彦です。

僕達の、前期執行部がスタートしてからの初めての行事である予餞会も終わりました。思えば、顔もあまり知らなかった人たちが集まって「はい、どーぞ御自由に」という感じだったので、大変なこともいろいろありました。

僕は基本方針を「灯を集めて」と決めました。この方針に込められた意味は、生徒会員の熱い心（灯）を少しでも多く集め、それを一つにして、とてつもないものを作ろうということです。今、執行部は、南高最大の行事である波濤祭に向けて始動しています。この波濤祭こそ、僕の言う、とてつもなくでかいことを目指すのにピッタリではないですか。

今年の波濤祭は、毎年言われているマンネリ化を防ぐためにも、「独創性の追及」ということを念頭に置き、計画を進めて行きたいと思います。波濤祭を良いものにするには、クラブ展、H R展のそれぞれが個性を発揮して積極的に取り組んでいかなければならない。やっぱり執行部でも生徒一人一人の意見をできる限り反映させて、新しいものを取り入れていきたいと思います。そして生徒会員で、とてつもなく〝でかいもの〟を作り上げましょう。まだできたばかりで失敗も多いですが、前期執行部をよろしくお願いします。

――◇――◇――

今回は前期生徒会にスポットをあててみた。生徒会とは、どこまりなのだが、皆さんは今の生徒会をどういう目で見ているだろうか。我々が取材した感じでは、〝ひとつ団結が薄いように思えた。月訓や校則、予餞会など目立つ活動では積極的な活動が見られるようである。

また、波濤祭に向けてもスタートしたようである。しかし、まだ始まったばかり。未知数の多い生徒会である。毎日の地道な努力を大切にして、生徒の良きリーダーとしての活躍を期待する。

この学校にもある生徒代表の集アは学供園の荒岡憲正園長が紹介してくださり、ミツマタからハガキを作って売り、子供園のボランティアは三回にわたって行われた。

第一回目は一月二十三日（日）に行われた。浜北市熊に行きミツマタを採集。それを子供園に持って行き、釜蒸しをした。釜子供園で行われた。第一回目で蒸しはミツマタの表皮を剥ぐ。黒い部分を剥ぐ、黒皮むきをしめて、二時間行われた。この途中、ヤキイモ大会が開かれた。

第二回目は二月二日（土）、十三日がし日Rの社会参加として子供園のボランティアに参加した。このボランティアは子供園の荒岡憲正園長が紹介してくださり、ミツマタからハガキを作って売り、子供園の活動費にするというものである。ボランティアは三回にわたって行われた。

第三回目は二月十三日（水）に子供園で紙漉きを行った。

第三回目は十三日Rだけでなく、学校全体に参加者を募って行われた。

このボランティアに参加した社会科の天野先生は「ボランティアというと、とかく心にかまえがちになってしまうが、今回、子供園にうかがい、少し考えが変わった。何かをしてやらなければいけないという大げさな気持ちでなく、施設に出かけ、出来る事を出来る範囲でやることが第一に大切である。今回、主に参加した十三日Rの人達も、やってみて本当によかった。忘れかけていた何かを見つけ出すことができたと述べておられた。

私たちは普段、障害者と接したり、ボランティアに参加したりすることはあまりない。ボランティアに参加したことが一度もない人もかなりいるだろう。参加しようと思えば機会がないわけではないので、天野先生のおっしゃるように、もっと気楽な気持ちでボランティアに参加したらどうであろうか。

忘れていた何かを見つけだすことができた

―子供園ボランティア活動報告

慣れない手つきだが一所懸命

皮をたたいて砕き、繊維を切る作業が行われた。

第三回目は二月十三日（水）に子供園で紙漉きを行った。

第三回目は十三日Rだけでなく、学校全体に参加者を募って行われた。

このボランティアに参加した社会科の天野先生は「ボランティアというと、とかく心にかまえがちになってしまうが、今回、子供園にうかがい、少し考えが変わった。何かをしてやらなければいけないという大げさな気持ちでなく、施設に出かけ、出来る事を出来る範囲でやることが第一に大切である。今回、主に参加した十三日Rの人達も、やってみて本当によかった。忘れかけていた何かを見つけ出すことができたと述べておられた。

私たちは普段、障害者と接したり、ボランティアに参加したりすることはあまりない。ボランティアに参加したことが一度もない人もかなりいるだろう。参加しようと思えば機会がないわけではないので、天野先生のおっしゃるように、もっと気楽な気持ちでボランティアに参加したらどうであろうか。

第二十三回静岡県青年の船

次代を担う青年たちへ抱く信頼感

「第二十三回静岡県青年の船」にチューター（青年の船の研修員への助言にあたり、グループ活動に協力することを役割とする）として乗られた英語科の松井務先生についてインタビューしてみました。また、研修生として参加された家庭科の橋本淳子先生に体験談を寄せていただきました。

――いつお行きになられましたか。

「新さくら丸」に乗って平成三年十二月二十七日（木）十六時清水港出発。十二月三十一日（月）七時香港到着。三日間の現地研修の後、平成三年一月三日（木）二十二時香港出港。一月六日（日）十三時清水港帰港。

――どんな方々と行かれましたか。

参加者は一般青年三百六十六名、高校生八十名。

――どこに行かれましたか。

（十二日三十一日、現地研修一日目の研修地等）

香港観光のメッカであり、「黄金の砂浜」として知られ、名画「慕情」の舞台になった浅水湾（レパルスベイ）。「百万ドル夜景」が眺められるビクトリアピーク。万能薬、万金油（タイガーバーム）で巨富を築いた古文虎が独自で造り上げた人工庭園のタイガーバームガーデン。香港の一般民衆に広く普及している道教の寺院である黄大仙。広東料理レストラン。民芸センター。北京料理レストラン。船中泊。

（二月二日、現地研修二日目の研修地等）

刻印、切り絵、竹細工、製菓、書や水墨画など、中国の伝統技術・芸術の実演や、中国独特の優雅な踊りや曲芸のショーが見られ、日本の江戸村、明治村に相当する集古村。船内での現地青年との交流会、パーティー。九龍市街夜間散策。船中泊。

（二月三日、現地研修最終日の研修地等）

香港と中国本土との国境地帯である落馬州。錦田（カムティン）にある、ツバ広の帽子と黒服という独特な身なりの客家（ハッカ）族が住む城壁都市、四川料理レストラン。免税店。

台湾海峡にて（松井先生）

半日、市内自由散策。

――行かれた所の印象、驚かれたり興味を持たれたこと、旅を通して学ばれたことなどについてお教えください。

狭い土地に信じられない程の数の人間が住むため、アパート群があちこちにあって、大変驚いた。またアパートは日本のものとは比べようもないほど高層であった。そして道路を走る車はほとんどが日本車であり、通りは様々な国から来た人々と無数の車で溢れていた。また車先社会であるため無謀な運転をする車が多く、はっと息を呑むことがしばしばだった。歩行者も信号を無視して、通りを渡るため怖かった。街頭には警察官の姿が散見されるが、みんな無視していた。一月一日午前〇時、船のボーイという汽笛と共に、九龍市街からワーという新年を祝う歓声が聞こえてきた。異国で船の汽笛を聞きながらの越年はえも言われぬ趣があった。異文化理解は食文化からという言葉の通り、広東料理、北京料理、そして四川料理のそれぞれの味を足すと、係員がひとり居て水道の蛇口を開け、おしぼりを出してくれる。チップとして一日Kドル（十八円程度）を払うのがエチケットである。

道教は中国人一般に広く普及している宗教で、道教寺院の黄大仙では地面にひざまずいて一心に祈る姿が印象的だった。

香港現地青年との交流会ではいくつかのグループに別れてディスカッションが行われた。お互い英語を使って意志疎通をはかろうとするが